



◆20世紀を文化で飾る

染付窓絵梅桐石畳文皿(市陶器商家資料館)

●特集

いま甦る<sup>よみがえ</sup>

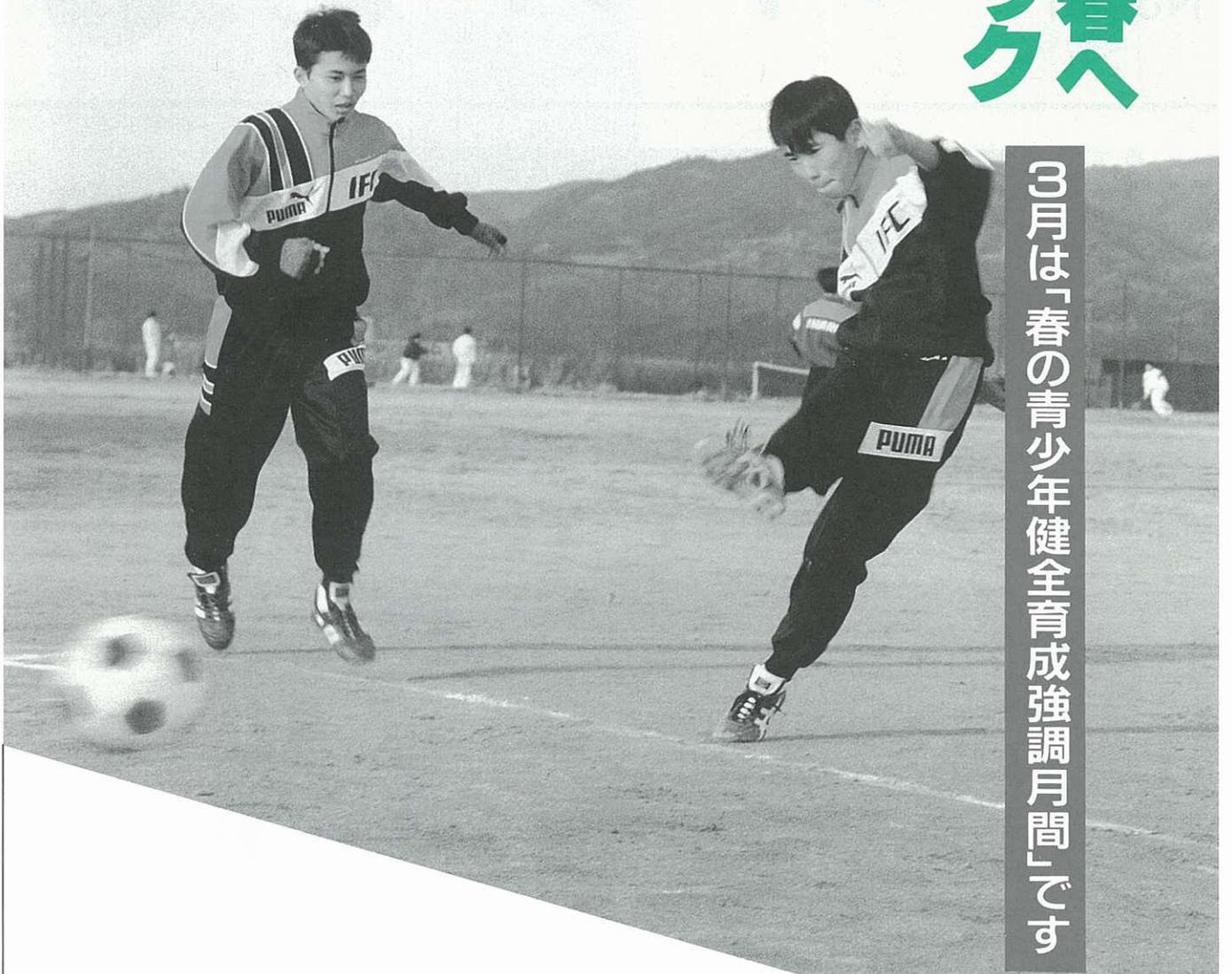
古伊万里のロマン

主な内容

|                 |         |              |         |
|-----------------|---------|--------------|---------|
| パブリックインフォメーション  | …… P 2  | お年寄りと子どものページ | …… P 12 |
| 特集 いま甦る古伊万里のロマン | …… P 4  | スポーツ         | …… P 13 |
| みんなの広場          | …… P 8  | くらしのチャンネル    | …… P 14 |
| 文化で町づくり         | …… P 10 | お便り          | …… P 16 |

# 青春へ キツク

3月は「春の青少年健全育成強調月間」です



88人。

この数は平成5年中に伊万里警察署で検挙された19歳以下の刑法犯少年69人（窃盗・暴行・横領など）と特別法犯少年19人（シンナー乱用など）を合わせた数です。平成4年の検挙者数は80人でしたので、8人増えたこととなります。

検挙者の年齢を見ると中学生が最も多く45人、次いで有職少年17人、高校生16人、無職少年10人の順となっています。犯罪の種類では万引き20人、シンナーなどの毒劇物19人、暴行傷害16人などとなっています。これらの検挙者は、少年補導白書によれば放任家庭に育っている少年に特に多く見られます。

3月は「春の青少年健全育成強調月間」です。

3月から4月は、児童・生徒にとっては卒業、就職、進学などで生活環境が変化する時期です。また、学校は春休みに入り、開放感や気のゆるみなどから非行や問題を起すケースが増えてきます。そこで、家庭や学校、職場、地域などでは青少年の自立を助け、励まし、青少年を犯罪から守ってあげようとするのが大切です。



## 県内初のシルバーワークプラザ完成

### 高齢者の仕事・生きがいの拠点に

シルバー人材センターの活動拠点となる「シルバーワークプラザ伊万里」が完成し、2月4日、県や市職員など関係者50人が集まり、立花町の現地で竣工式が行われました。

シルバー人材センターは、高齢者の就業窓口機関として平成元年4月に会員180人でスタートし、元年度中の請負契約金額は4840万円。その後、会員の誠実な仕事ぶりで業績を伸ばし、現在では会員374人、

一日に約100人が就業し、契約金額は平成5年度末で1億2000万円が見込まれています。

このような会員の増加や事業拡大に伴い、これまでのプレハブ建の事務所では会員研修や会議などに支障をきたすため、県内では初めて労働省の高齢者労働能力活用円滑化事業を利用して今回建設したものです。

新しく完成したプラザは、総事業費8886万円（用地費含む）、建築面積283平方メートル、鉄



骨2階建てで、建物内には事務室・就業相談室・研修室兼会議室・作品展示場・作業室などがあり、利用する会員のみなさんからは大変喜ばれています。

## 家族そろって市民交通傷害保険 6000円は交通安全の守り

市内の人身事故は、昨年中に318件発生し、4人が死亡、446人が負傷されています。

市民みんなで助け合う市民交通傷害保険は、年間6000円の掛け金で大きな安心が得られます。家族全員で加入しましょう。

6年度の保険料は、3年間加入額より補償額が上回ったため、月額40円・年額480円が、月額50円・年額600円になります。

●**保険料** 一口6000円（二人2口まで）。身障者（1・2級）手帳と療育手帳Aの所持者は3000円です。

●**保険期間**（期間中転出も有効）平成6年5月1日～平成7年4月30日

●**保険金** 死亡・後遺障害の場合1000万円、治療期間に応じ5000円～12万円

●**申込方法** 4月初旬に各世帯に配付する申込書に保険料を添えて市内各銀行、信用金庫、各農協で手続きをして下さい。

●**問合先** 市民課窓口係  
☎2111 内線289



### 出逢い

最近伊万里市の名声がグングンあがってくるにつれて、私がいきりに感じることは伊万里市を引きたててくださっている人との「出逢い」ということである。

そのすべての人をこのコラムであげることはできないが、まず市立図書館長の森田一雄さんとの出逢いは大きい。

森田さんはかつて朝日新聞の記者をしておられて当時からいろいろ指導をいただいていた。その後、有田町の公民館長や西有田町の町史編さんをされてそれぞれに注目を浴びられた。その頃は伊万里学の確立と、市民の声が上がってきた図書館建設で人を求めたので森田さんを図書館長にお願いすることにした。

おかげで伊万里学もその方向づけができてつつあり、なによりも図書館建設については日本一といわれる刈田図書館設計者の横浜国立大学建築科

の寺田芳朗教授の目を伊万里に向けていただいた。

近く着工するが、十年くらいはよその図書館は追いつけないだろうと言われていた。

郷土出身であるが、日本詩壇の大御所である大塚堯先生に「伊万里讃歌」をお願いされたのも森田さんであり、その大塚先生が作曲家の田村洋先生を紹介されて、伊万里市が讃歌のまち、詩のまち、リズムのまちになろうとしている。

また「地方小都市振興のダイナミズムに関する実証的研究」で伊万里市制三十五年の歴史を学問的に体系づけて、産炭地から立ち上ったモデル市として日本計画行政学会の論文にされた日本大学顧問の笹生仁先生との出逢いは、私が二十数年前東京に伊万里会をつくったことに始まっている。

今度の世界陶芸村のコンペで最優秀であった早稲田大学の石山修武教授との出逢いは、伊万里市を世界の伊万里にするに違いない。

まだまだ出逢いは多く、誘致企業の社長さんとの出逢いなども貴重であるが、紙面が足りないので一冊の本にして残したいと思っている。（竹内）

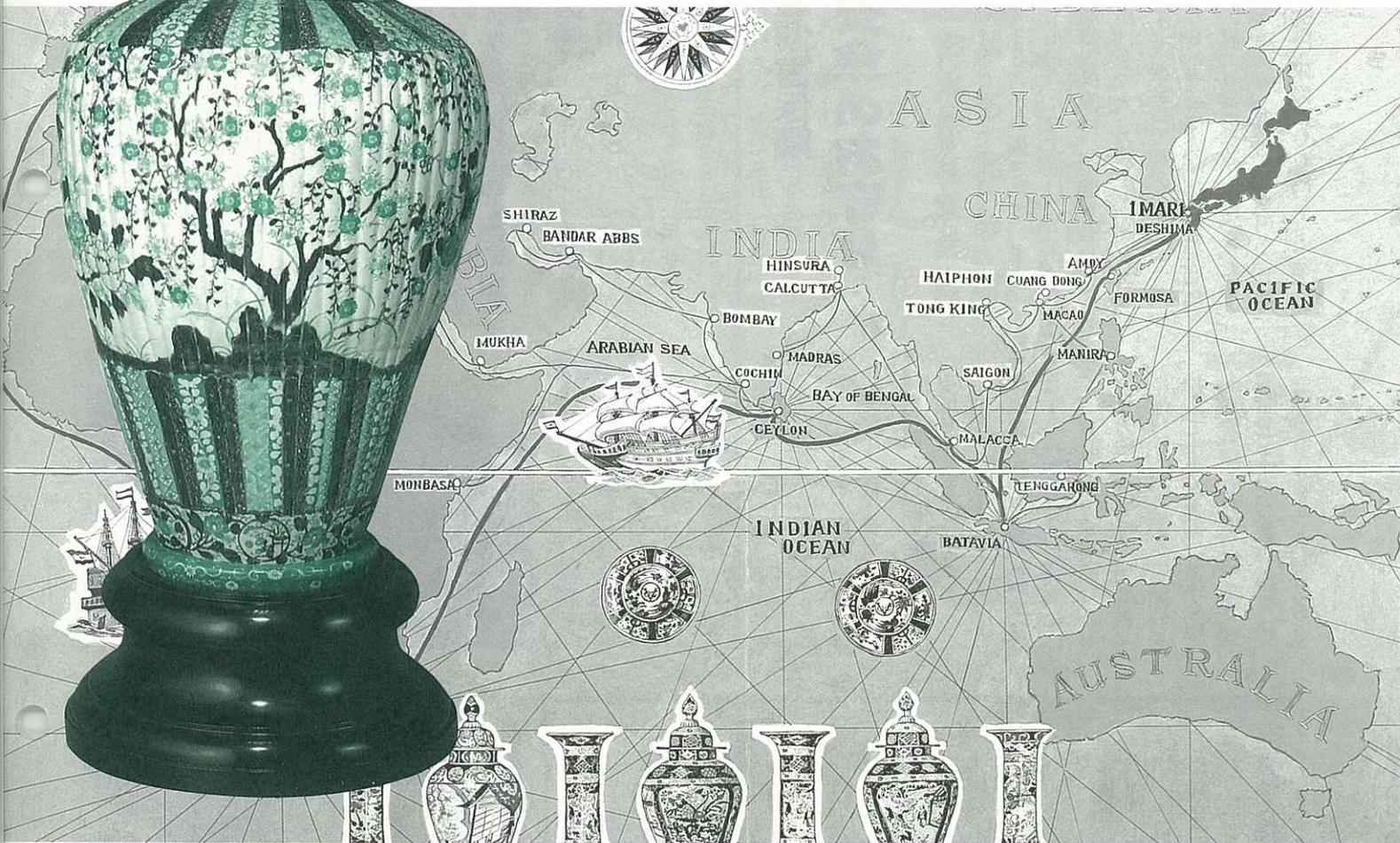
# い ま 甦 る

よみがえ

特 集

## 古伊万里のロマン

—古伊万里文化の香り漂う町づくり修景事業—



かつて伊万里の港から積み出された陶磁器は、『伊万里』の名でヨーロッパの王侯貴族にもはやされ、その名声は世界中に広まり、今もなお深く息づいています。

しかし、古伊万里のメッカ・伊万里は、その後、往時の伊万里津の歴史文化を表わすものが水害などにより次第になくなり、今はわずかに伊万里津大橋の大壺や陶器商家資料館に当時の面影をしのぶことができます。

そこで伊万里市は、平成8年の世界・森の博覧会を目標に、古伊万里のロマンあふれる町を再現し焼き物取り引きでにぎわった往時の伊万里津や伊万里商人の生きざま、文化、歴史を象徴するような「伊万里らしい町づくり」事業を進めています。

今回は、すでに事業がスタートしている「古伊万里文化の香り漂う町づくり修景整備事業」について紹介します。

## ヨーロッパの王侯貴族が愛好した「伊万里」

中国では清王朝が誕生して間もない17世紀の半ば、政権交代混乱のため陶磁器の生産を中止していた時期がありました。中国陶磁器を重要貿易品にしていたオランダは、その代用として日本製の陶磁器に目をつけ、肥前の磁器に注目しました。オランダの東インド会社（VOC）が買い付けた肥前の焼

## エネルギー革命と大水害が伊万里津を消した



白壁土蔵の焼物倉庫が並ぶ往時の伊万里津。

き物は、伊万里津（港）から積み出され、長崎の出島・ジャカルタ・喜望峰を経てヨーロッパに渡りました。当時の伊万里津は、焼き物問屋の白壁土蔵が並び、活況を呈し、ヨーロッパに渡った焼き物は、積み出し港に由来して「伊万里」と名付けられ王侯貴族たちに愛好されました。

石炭産業の繁栄で、明治後期以降、輸送手段が船から鉄道へと変わると、伊万里津は焼き物積み出し港としての役目を終え、陶器取引の中心は有田へと移ります。また、昭和42年には大水害の被害を受け、河川改修により伊万里川の白壁土蔵も大部分が姿を消し、伊万里津の面影は失われました。

## 古伊万里文化復活の動きが見えた50年代

昭和50年代後半から市街地の潤いのあるまちづくりが重要視され、伊万里川遊歩道の修景整備や伊万里津大橋の古伊万里風大壺設置等が行われました。また、寄贈を受けた白壁土蔵の民家を陶器商家資料館として復元して焼き物を展示するなど古伊万里文化復活の動きが見え始めました。



平成3年7月にオープンした陶器商家資料館

## 国際陶芸祭で古伊万里文化をアピール

世界42ヶ国が参加される「国際陶芸アカデミー」の定期総会が、平成8年9月下旬に佐賀県と名古屋市中で開かれることが決まっています。県では当地域の陶芸文化を世界にアピールする絶好の機会として、同年7月から有田・西有田地区を主会場に「世界・文化の博覧会」を開くことを決めて

います。伊万里市では博覧会のサテライト会場として独自の計画をたて、各種イベントなどと共に、世界的に絶賛評価されている『伊万里ブランド』誕生の地として、海のセラミックロードを築いた昔の伊万里商人の活躍や歴史・文化をまちの修景で表わすことにしています。

## 駅通り・相生橋・延命橋・伊万里川河畔 5年度完成へ向けて修景事業スタート

「古伊万里文化の香り漂う町づくり修景整備事業」は、国や県の補助を得て、また、県事業も併せて進めているもので、総事業費は4億6300万円です。一部は3月末、残りは平成6年度中に完成する予定です。

修景は、市街地メインストリート駅通りには、伊万里駅前側の歩道に古伊万里風の婦人像が設置されます。相生橋には、かつて伊万里の港から積み出されヨーロッパで花が開いた伊万里文化を表すため、古伊万里の逸品で国際的感覚を有しているオランダ人像、オーム像、沈香壺などを4本の親柱に設置し、欄干にも異人像や五艘船などカラフルな陶板を

はめこみ国際色ある修景を行います。

延命橋には、古伊万里人形ではおなじみの瓢箪鯉童子像や碁盤童子像を親柱に設置して昔の赤橋を再現した欄干とし、また市街地で最初の飛び石であったことを歩道に表現、「伊万里まだら」のメロデーも流れる橋とします。

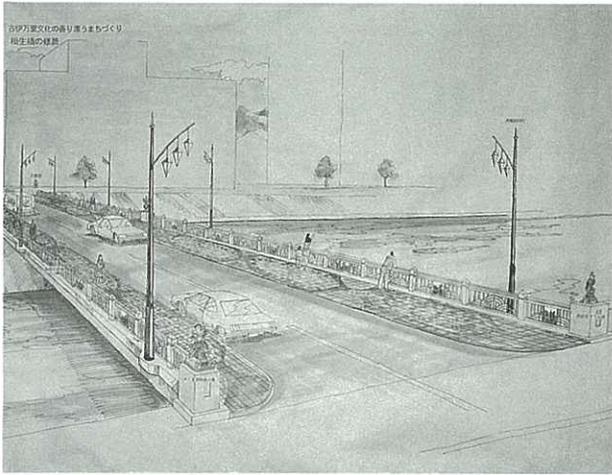
相生橋から延命橋までの右岸は洪水防止用のパラペットに瓦をのせて白壁土蔵塀風に模様替えし、歩道側の植栽も昔なつかしい松の木に植え替えて風情のある道とし、左岸は川岸の防護柵を江戸末期に80軒あったといわれる陶器商家の絵と名を書いた陶板をはめこんで修景します。



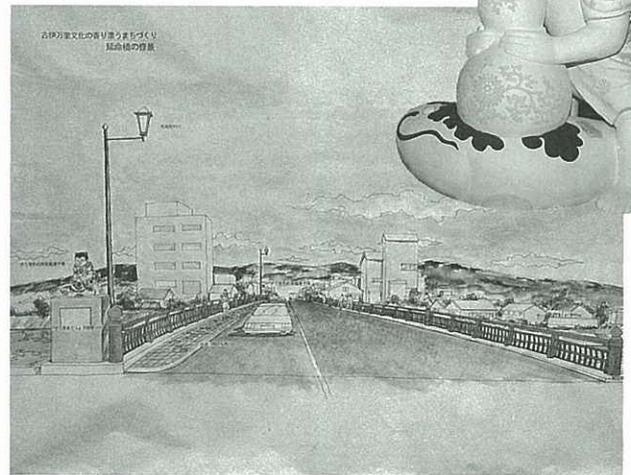
県事業で工事が進む相生橋



国土庁の事業で整備が進む延命橋



①相生橋に国際色を表すオランダ人像、オーム像や沈香壺の古伊万里風像



②延命橋に無邪気な腕白さを表す瓢箪鯨、碁盤童子の古伊万里風像  
ひょうたんなす



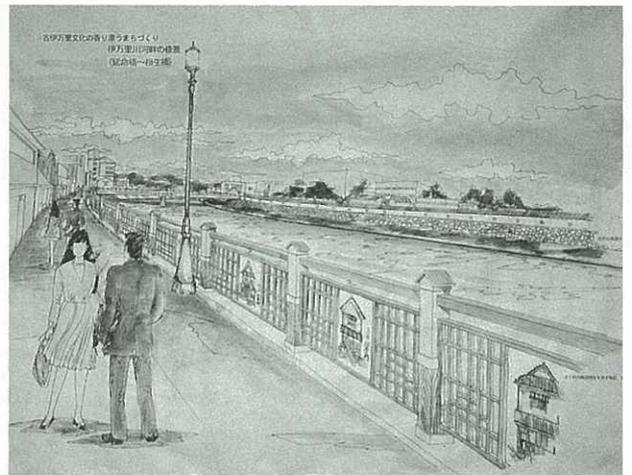
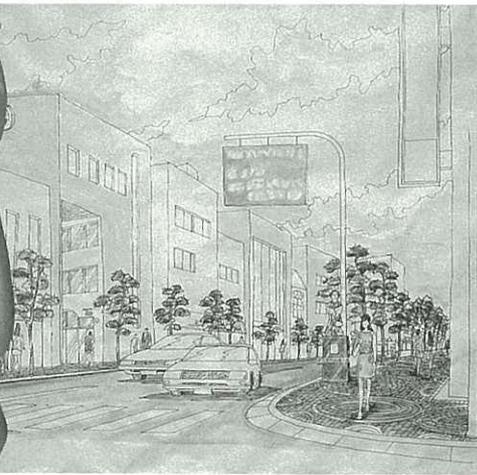
# 今、街が

# 楽しい



③駅通りに立つ古伊万里風人形(婦人像)

④伊万里川河畔両岸に住時の陶器商家の陶板付柵と白壁風パラペット



## 事業概要

- ◎相生橋
  - ▽道路景観整備事業(県) 6000万円(平成5年度)
  - 1億2000万円(6年度)
  - 欄干、親柱、歩道、照明設備などで修景
- ◎延命橋
  - ▽地域個性形成事業(国土庁) 6200万円(平成5年度)
  - 欄干、親柱、歩道、照明、音響設備などで修景
- ◎駅通り
  - ▽地域づくり推進事業(市) 2300万円(平成5年度)
  - シンボルとなる古伊万里風人形像(美人像)の設置
- ◎相生橋・延命橋(伊万里川河畔)
  - ▽地域づくり推進事業(市) 1億800万円(平成5年度)
  - 陶器商家を表す陶板付柵(左岸)と白壁塀(右岸)修景整備
- ◎その他
  - ▽マイタウンリフレッシュ事業(県) 6000万円(平成5年度)
  - 相生橋から市民センターへの歩道修景、照明灯設置
  - ▽伊万里川河川環境整備事業(県) 3000万円(平成5年度)
  - 伊万里川護岸修景

## 子どもが故郷を 自慢できます



脇田町脇田  
稲富榮子さん(50)

焼き物の町といわれながら、駅通りを歩いていてもイメージがわかなかったけど、今度修景が完成すると、「これが伊万里だ」という場所ができませんね。どっちゃん祭りやトン

テントンも新しい橋の上でやると明るく華やかになって盛り上がるでしょうね。尋ねてくれた友だちを案内して川辺に下りて休憩する所も欲しいし、伊万里神社を經由して新図書館につながる「哲子の道」でもできて散策したら素晴らしいでしょうね。私たちの子どもたちが伊万里を離れて生活するようになって、まわりの友だちに自分たちの故郷を自慢できる町になってほしいし、それが伊万里の宣伝になると思います。

## 春の完成が

### 待ちどおしい



立花町渚  
貞方英嗣さん(41)

私も参画し、市民各団体の代表で構成された伊万里21世紀懇話会が提言した『伊万里』を生かしたまちづくりが実現でき、たいへん素晴らしいことだ。伊万里の顔(シンボル)

として古伊万里人形の誕生もわが子が増えたような気持ちになって、じわじわと喜びがわいてきており春の完成が待ち遠しい。アクティブ21、グローバル伊万里海外派遣事業のメンバーなど多くの市民の意見を吸い上げて、行政と一体になった取り組みが成功につながったと思う。これから伊万里川の有効利用に向けて、高水敷の設置や河川浚渫を訴えて自然を生かした町づくりを目指す運動につながっていききたい。



◎商店街の町づくりについて  
真剣に討論する商店主たち

## 中心市街づくり 委員会でも 若い商店主が夜なべ談義

駅通りの「古伊万里風人形」の設置や相生橋から延命橋までの伊万里川修景など行政の町づくりが行われるなかで、低迷する商店街の活性化につなげようと若手商店主たちのグループが研究・討議会を行いました。伊万里中心市街地づくり委員会(重松清太郎委員長)が、兵庫県川西市駅周辺開発室長の横島毅氏を招いて2月4、5日の

両日開いたもので、20年にわたり町づくりに携わってきた横島室長の話を聞こうと4日は夜なべ談義になりました。これからの伊万里の再開発について「新商業ビジョンは、出来上がっているのだし、実現できるものから取り組みなさい」と助言され、商店街の町づくりは自分の手でという気運で盛り上がりました。

## これから進めます

### 住民参加の街づくり

ところで、「古伊万里文化の香り漂う町づくり」は、市にとつて今後も推進していかなければならぬ重要な事業です。

平成8年の国際陶芸祭を契機に市民はもとより市内を訪れる国内外のたくさんの人たちにセラムミックロードの起点としての伊万里の歴史・文化を端的に分

かりやすく表現できるシンボリックな場所が必要でありました。

そこでまちに特色を表現するものとして、かつて伊万里商人が活躍し舞台となった市街地のメイン通りや伊万里川河畔など

を今回修景整備することとしました。

発端は市民の皆さんから寄せられた提案などでありましたし、今後さらに地に付いた事業として発展していくためにも市民の皆さんの率直なご意見を反映していかなければなりません。

世界のブランドとしてインターナショナル化されている「伊万里」の名を最大限活用し、市民と行政が一体となった市民総参加の个性的で魅力あふれる町づくりを推進していきたいと考えています。



◎橋や河畔の修景が進む伊万里川と中心市街地の遠景。

# みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください(☎23111・内線207)。



## ④あなたとわたしの生活展(1月28日～31日)

市消費者グループや市などが主催する第18回生活展が伊万里玉屋催場で開かれました。古傘を利用した買い物袋などのリサイクル品や悪徳商法・クレジットの仕組み紹介、手作りジャムなどのふるさとコーナー、身近な薬草を紹介したコーナーなどが設けられたほか、牛乳パックを利用したハガキ作りの実演などが行われ、期間中3000人が見学に訪れました。

## ⑤ぼくたち親子は名コック。親と子の料理教室(2月12日)

親と子の料理教室が伊万里公民館で開かれ、16組・33人の親子がスープパゲティやオムレツケーキ作りに挑戦しました。市食生活改善推進委員のみなさんが先生で、参加者は野菜やおなべを相手に奮闘し、おいしいそうな料理を作りました。



## ⑥“笑顔と元気”でボランティア交流会(2月6日)

ボランティア交流会が市民センターで開かれ、市内21のボランティア団体などから80人が参加。藤原滋満中部福祉事務所長の講演のあと、各グループの自己紹介や会員どうしの語り合い会などが行われ、“笑顔と元気”が印象的な交流会でした。

## ⑦なんとかしゅう会と二里小児童が有田川清掃(2月7日)

有田川カワニバルなど二里町の町おこしに取り組んでいる二里町をなんとかしゅう会(山崎光英会長、30人)は、二里小児童270人とともに有田川清掃を行いました。作業には町民も自主参加。町をあげての清掃に有田川は美観を取り戻しました。



## ⑧伊商高生徒が公共施設の清掃奉仕(2月5日)

伊万里商業高校(野方俊彰校長)の3年生208人は、道路や伊万里駅などで空き缶拾いや草むしりなどの市街地清掃を行いました。同校の奉仕作業は学年ごとに毎年行われています。

## わが家のアルバム



藤 将太くん(6か月)

★進一郎・直美さんの長男  
★二里町川東

日か月にタッチができて、今では毎日が運動会。家の中はつままないからいつもママとお買物。この前は、田平の平戸公園に連れていってもらったんだ。大好きな食べ物はお魚。だってパパは釣り具店で働いているんだもん!

おかあさんからひとこと



病気をせずに元気であれば別にいうことはありません。大きくなったらパパみたいに魚釣りがんばってね。

## ほほれ美せん



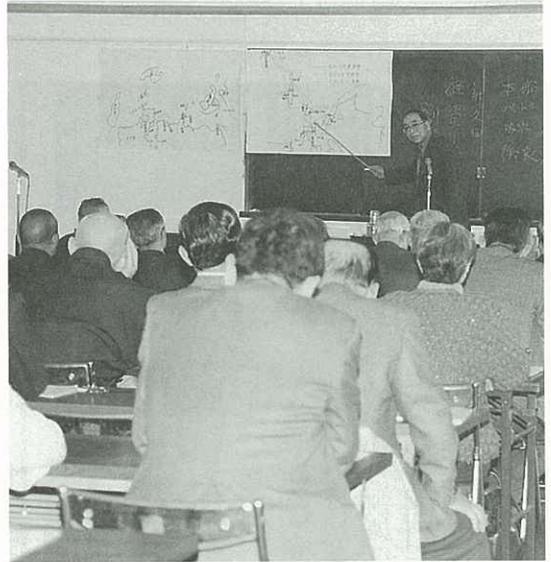
岡本康枝さん(20歳)

★上黒尾町(てんびん座・A型)

佐世保市内の短大に通う康枝さんは、食物栄養学科の2年生。「親友もたくさんできて楽しい2年間。でも、わたしの料理の腕はあやしいゾ」と笑顔で話します。今年の成人式では実行委員として新成人代表のメッセージを朗読。「20歳の思い出はいつまでも残ると思います」が、その感想。4月からは社会人1年生。抱負は、「就職状況も厳しいけれど、張り切って伊万里市内で第一歩を踏み出したい」。

### ⑤「元寇襲来と松浦党」講演会(2月19日)

市歴史民俗資料館の企画展「中世の伊万里・松浦党の人々」が3月6日まで開かれています。2月19日は、富岡行昌さんによる「元寇襲来と松浦党」と題した講演会が開かれました。



### ⑥バレンタインパーティで農村青年が男女交流(2月10日)

市内の農業青年が主催する「農村青年アクティブライフ青年男女交流会」がステーションベルズで開かれ、市内の農村青年と市内外の女性合わせて210人が参加。宮崎シーガイアなどの旅行優待券が当たるビンゴゲームやバンド演奏で交流を深めました。



### ⑦“女性の輝き”と“健康”がテーマ。梨農家婦人のつどい(2月15日)

「梨農家婦人のつどい」が市民センターで開かれ、ナシ農家の主婦70人が参加しました。畜産農家の宮原祐子さん(北方町)や早稲田大学の石山修武教授の「世界陶芸村」講演、トリム体操、「日中友好のナシづくり」ビデオ上映などで楽しい時間を過ごしました。

## 世界陶芸村構想アイデア発表講演会

### 早稲田大学石山教授が伊万里への熱い想い

平成8年に国際陶芸祭が開かれます。

伊万里市では、この陶芸祭を契機に、世界へ『伊万里』を飛躍させる伊万里世界陶芸村の建設を計画しています。

この陶芸村のアイデア募集を全国に呼びかけ審査した結果、早稲田大学・石山研究室の作品が最優秀に決まりました。

1月28日は、この石山研究室の石山修武教授が、自分のアイデアを市民に紹介する講演会が市民センターで開かれました。会場には、500人の市民が集まり、教授の2時間にわたる講

話に熱心に聴き入りました。

「伊万里は不思議な町。弱点がなく、観光・農業・工業などがバランスよく発展している。世界に通用する『伊万里』というブランドもあり、町は最後の仕上げを待っているかのようだ。」

世界陶芸村の内容については、①60万人が参加できる6万人の町の6千人の陶芸家による、「二坪美術館」の建設

②伊万里を世界的な陶芸文化の核とするための「伊万里国際陶芸クラブ」の設立

③地場産業をさらに活発化させるための「伊万里国際陶芸市」

④「最高の世界陶芸村をつくりたい」と早大・石山教授。



#### の定期開催

などを紹介し、「建設場所は未定。完成まで12年ほどの長期計画で、市民のみなさんの声が十分に反映された内容としたい。そのためには、2週間に一度ぐらい伊万里市を訪れ、小さな会合にも出席して市民のみなさんと意見を交わしたい」など、世界陶芸村に対する教授の並々ならぬ決意を示されました。

## 文化財防火デーを前に

### 波多津町・田嶋神社で防火訓練

1月26日の「文化財防火デー」を前に、波多津町畑津にある田嶋神社で23日、火災防御訓練が行われました。

訓練は、国の重要文化財に指定されている同神社本殿が火災という想定で行われ、消防署から署員19人、消防車両3台、地元波多津分団から団員118人、

車両7台が緊急出動。

署員や団員はきびきびした動作で約10分間の消火活動を行い、参加者は日ごろの訓練の成果を十分に発揮しました。

「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に奈良県の法隆寺の金堂壁画が火災で焼失したことを反省して設けられています。

## 郷土の文化財

### 郷土の民俗芸能シリーズ⑪

## 百手祭り

〜一年間の災厄をはらう民俗行事〜

毎年1月20日に、波多津町煤屋地区の黒男大明神社で行われている行事が百手祭りです。祭りでは、藁で作った的に鬼と書いた紙をはり、手作りの竹を削った弓と矢で射って、一年間の集落内の鬼(災厄)を追いはらう、魔よけを行います。射的の後は「御供様」を皆で食べ、一年間の無事と健康を祈ります。

「百手」というのは古い言葉です。奈良時代の国郡里制という行政制度の下では、50戸を里という行政単位にしていました。その戸長の手の数を合計すると百になることから、戸長の総会のことから、「百手」といいました。ですから、正月に行われた地区内の戸長の総会が百手祭りのもともの形です。

その総会に、魔よけや



## 呉宏鑑さんの卓球教室

# 本場中国の技術学びました

市卓球協会（中島絃一会長、50人）主催の卓球教室が1月29日と30日の2日間、立花小学校体育館で開かれ、市内外の中高生など220人が参加しました。今回の指導者は、全中国ジュニアシングルス4位の実績を持ち、中国運動委員会卓球一級選手に認定されている呉宏鑑さん。協会の熱心な要請に応じて今回の指導が実現したものです。

参加者は、末藤忠広さん（東京）から練習方法などの説明を受けたあと、グループごとに卓球台に分かれ実技練習を行いました。練習は、呉さんが卓球台ごとに指導をする方式で行われ、呉さんは一人一人の相手をしながら欠点を指摘しました。参加者は、思いがけない本場中国選手の指導に感激の様子で、熱心に技術を学んでいました。



選手に指導する呉さん（左）。指導を受ける側も真剣です。

# ぼくたちの国際交流

ようこそ伊万里小学校へ

## 韓国留学生を劇や歌で大歓迎

伊万里小学校（小池和榮校長、671人）児童は、平成元年から韓国釜山市の城南国民学校児童と手紙や作品などの交換をして交流を続けています。

伊小児童は、国民学校児童が送ってくれた60通のハンゲル文字で書かれた手紙を翻訳してくれた佐大留学生の子（アンジヤさんなど3人）を、1月30日、授業参観とバザーに招待し、心か

らのおもてなしをしました。安子さんたちは、児童たちが歓迎の気持ちを込めて演じる劇や合奏に盛んな拍手を送り、なかでも6年生が「故郷の春」を韓国語で歌うと感激し、いっしょに輪になって合唱しました。このように、伊小の国際交流は身近なところで行われています。子ども心にはいつまでも小学校の思い出として残ります。



授業参観で、児童の学習を見学する留学生（中央3人）。

## みんなで考えよう 同和教育

No.91

### 幸せを求めて⑤

### 重要な職場生活

わたしたちにとって、職場生活は重要な意義があります。生きていくために必要な収入を得たり、自分の能力や適性を社会のために役立てることができたり、社会的に意義のある仕事をすることによって、生きがいのある生活を送ることが出来ます。

また、職場における人間関係の広がりも大きな魅力の一つです。わたしたちは、希望する職場に就職ができて、毎日力いっぱい働けることや、職場での温かい人間関係をおとじて、人間として成長できることを願っています。

このことから「就職の機会均等の保障」は何にもまして大切なことです。

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で同和教育について話し合ってみましょう

### 憲法の精神

「何人も…職業の選択の自由を有する」。「すべて国民は、勤労の権利を有し…」と宣言した憲法の精神を生かすためにも、幸せに生きていく権利の根底をなす「働く権利」「職業選択の自由」「就職の機会均等の権利」を守りぬく立場に立って、取り組みを進めていくことが大切です。

### 人権感覚に優れた企業に

ところで、わたしたちはお互いの職場を十分働きたいのがある明るく楽しい職場にするには、自分に何ができ、何をしなければならぬかを考え行動しているでしょうか。

国際化時代を迎えた今日、企業が人権感覚に優れた差別心のない人づくりを取り組むことは、社会から差別する人をなくすことになり、同時に企業自体のイメージアップにもつながるのではないのでしょうか。

# お年寄りと 子ども ページ



野林ユキさんに百寿記念メダル

## 舞や歌で百歳を盛大にお祝い

東山代町天神の野林ユキさんが100歳の誕生日を迎えられたため、鹿保収入役は2月2日、ユキさんが現在入所している長崎県西彼町の老人保健施設「元亀の里」を訪れ、百寿記念メダルを贈り長寿を祝いました。ユキさんは、明治27年2月2日生まれ。10年ほど前から自力での動作が困難になり、平成3年4月から同施設を中心とした生活が続いています。この日施設では、ユキさんの100歳の誕生日をみんなで祝おうと入所者90人と職員が集まり、その前で鹿保収入役から百寿記念メダルが手渡されました。



①メダルを入所者に見せるユキさん。左は鹿保収入役。

このあと、職員による獅子舞や祝舞が演じられ、入所者も得意な歌を披露するなど、ユキさんの「ハッピーバースデー」をみんなで分かち合いました。百寿記念メダル制度は、昭和62年度から始まり、ユキさんは14人目で、そのうち5人は現在も元気で長寿記録を更新中です。



みなみ保育園で節分の豆まき

## 福は内、鬼は…先生かな!?

みなみ保育園 斉藤陸子園長、119人で、2月3日、節分の豆まきが行われました。豆まきは、運動会の時の玉入れの方法で行われ、鬼の面をはったダンボール箱を先生が高くあげ、園児がその箱に紙で作った大きな豆を投げ入れました。

自分で作った鬼の面の園児たちは、豆を箱に投げ入れようとしませんがなかなか入りません。ほとんどが先生に当たり、まるで先生が本当の鬼のようでした。豆まきのあとは先生から節分のお話を聞いて、健康でありますようにと豆をいただきました。



## 寒い寒いある日の朝、二里小学校で太極拳 6年目の演武はきまってるね

二里小学校（前川 諒校長、393人）では、毎月2回、朝の全校運動の時間に太極拳が行われています。同校の太極拳は、市が太極拳の普及を始めた平成元年から続けられており今年で6年目。最初のうちは、形がむずかしい

め児童もなじみませんでしたが、先生が講習を受けて低学年の児童の形を変えたりしたため、今では二里小の体育の特色づくりとしてすっかり定着しています。児童たちは、寒いなかにも元気いっぱい演武を行い、さわやかな顔で教室に帰りました。

## 四季の詩

摘み草の娘にきく 耶蘇の殉教趾

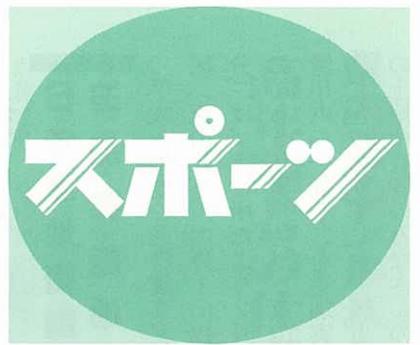
船屋町 黒 木 青 苔

バスの窓に日田とふ花文字みどり濃し

誇り豊けき日田杉の里

下土井町 友 廣 竹 子





## 県内一周駅伝大会

# 健闘の伊万里市

## 惜しくも3位

大勢の市民が応援につめかけた第16区の中継点・岩栗橋で、牧瀬光之選手からタスキをもらい勢いよくスタートしていく松本純一選手。



肥前路に春の到来を告げる恒例の郡市対抗県内一周駅伝大会が、2月18日から20日までの3日間にわたって開かれました。伊万里市チームは、今回は悲願の初優勝をめざして大会に臨み健闘しましたが、残念ながら昨年より順位を一つ下げ総合3位という結果となりました。初日は中尾選手が6区で区間賞を獲得するなど区間3位とまずまずのスタートとなって翌日の躍進が期待されたものの、2日目も上位をいく佐賀市、東松浦郡とのタイム差を縮めること

ができず区間3位となりました。最終日は高校生の活躍が目立ち、佐賀市に次ぐ区間2位となりました。また、今回初めて女性ランナーの区間が設けられて鹿島実高の武重、田中両選手は、市の代表として力走しました。特に田中選手は、有田工高の全国高校駅伝出場の実力を発揮して区間賞を獲得しました。しかしながら、上位の2チームの壁は厚く、総合3位の成績となりましたが、新人賞をもらった浦郷選手など若い選手も育つ

ており、来年こそはとの期待を抱かせました。

伊万里市関係の表彰選手は新人賞、連続出場、区間賞で次のとおりです。(敬称略)

○新人賞 浦郷 圭介

○連続出場選手表彰

15年 佐々木隆司  
10年 松本 純一  
5年 松本 慎市、岩本 瑞樹

○区間賞

6区(12.0\*)中尾啓司 37分32秒  
22区(6.1\*)小川 恒 19分43秒  
23区(7.9\*)谷口光弘 24分09秒  
28区(4.8\*)田中尚子 15分11秒

## 東西松浦駅伝大会

# 住友シチックス伊万里が5連覇

第47回東西松浦駅伝大会が、1月30日、有田町役場〜唐津神社までの8区間・64.6\*のコースで行われ、20チームが健脚を競いました。住友シチックスが終始リードを保ち、3時間36分31秒のタイムで優勝しました。市内チームの成績は次のとおり。

1位 住友シチックス 5位 伊万里体協 6位 二里体協 7位 波多津体協 9位 松浦体協  
10位 東山代体協 12位 伊万里市役所 16位 南波多体協



## 市スポーツ少年団剣道交流大会

# 武道館に少年剣士の鋭い気合

市スポーツ少年団第24回剣道交流大会が、2月13日、国見台武道館で開かれました。大会には小学生から中学生までの少年少女剣士258人が出場。団体戦と個人戦で熱戦を繰り上げました。優勝者は次のとおりです。

〔団体戦〕 小低 明星館 小高 赤門館A 中学 済美館

〔個人戦(男子)〕 小低 田中英輔 小中 田代憲宏 小高 水田雄治

中学 米岡俊哉(女子) 小低 中尾香織里 小中 副島宏美 小高

溝江美紀 中学 浦川真由子



「お母さん、ボクずいぶんたかかれて涙が出ちゃった」次はがんばりなさい」

# くらしのチャンネル

お知らせコーナー

## お知らせ

### 4月1日受付開始 キャンプ場とイマリンビーチ

夏のレジャー施設の大川内キャンプ場とイマリンビーチの施設利用の予約受付を4月1日から始めます。お早めにお申し込みください。

キャンプ場は、7月15日から9月5日まで、イマリンビーチは7月2日から8月31日までご利用できます。

●申込・問合先 市商工観光課  
(☎2111 内線354)

### 6年度地籍調査 追加実施地区

平成6年度の地籍調査実施地区(東山代町内野・山代町東分)は、市役所だより2月号でお知らせしましたが、東山代町滝川内の一部82戸を追加実施することになりました。該当地区の土地所有者のみなさんのご理

解とご協力をお願いします。

### ●追加実施地区

(滝川内)  
道田、前田、山中、西久保、佐屋、笠山、菖蒲谷、奥蛇古場の8字

●問合先 市地籍調査課  
(☎2111 内線415)

### 消防北分署 防火作文優秀賞

春季火災予防運動の一つとして消防北分署は防火作文の募集を行いました。波多津町の二つの小学校の4年生を対象に募集し44人の応募があり、審査の結果、2人を優秀賞に選びました。

### ●優秀賞

波多津小学校 橋口小奈美さん  
波多津東小学校 松下香菜恵さん

●問合先 消防北分署  
(☎2119)

### 殉職船員遺児援護金

乗船勤務中に職務上で死亡された商船の殉職船員遺児へ援護金が支給されます。

●支給額 出生から高等学校を通常の期間により卒業するまでの期間 1人月額8000円  
小学校に入学したとき 3万円  
中・高校に入学したとき 1万円

●問合先 財団法人日本殉職船員顕彰会  
(☎03-3234-0662)

### ねらわれています おとり商法ご用心



県内各地で景品をエサに「遠赤外線マット」などを売りつける商法が多発しています。

伊万里市内でも遠赤外線マット(健康万歳)の販売について契約解除の相談が相次いでおり、市では注意を呼びかけています。

市に寄せられた相談内容は、各家庭にこま布製特別無料サービス(無料)のチラシを配ったり、ゲームボールをしているときに品物をやるから近くの家に集まるように誘われて集まった人にラップやティッシュペーパーが配られたあと、遠赤外線マットを買わされたという内容です。

このような場合は、8日以内であればクーリング・オフ制度により無条件で解約ができます。お心当たりの人は、市民相談室までご相談ください。

●連絡先 市民相談室  
(☎2111 内線226)

### 宅地等を造成する時は 届け出を忘れずに

道路(公道)や河川、水路(公有水面)を掘削したり、法面を埋め立てる場合には、市や県の許可が必要です。許可を受けずに掘削などを行った場合は、復元が命じられる場合がありますので、必ず事前に許可を受けてください。

●問合先 市監理課管理係  
(☎2111内線335)  
土木事務所管理課管理係  
(☎4151)

### 「東京菊の会」日本の おどり」舞踊公演

市民センター開設1周年記念事業として「東京菊の会(日本のおどり)」の伊万里公演を開きます。

日本舞踊、民俗舞踊など華やかなおどりの祭典をお楽しみください。

●日時 3月6日(日)  
午後1時30分開演

●会場 市民会館

●入場料 前売り2500円  
(当日券 2800円)

●チケット販売 市民センター、各町公民館、伊万里玉屋、しのはらレコード店

●問合先 市民センター  
(☎23911)

### 国民年金保険料 月額1万1000円に



国民年金に必要な資金は国民が納める保険料と国の負担でまかなわれています。しかし、高齢化社会とともに年金受給者が増え、また物価などが上がれば年金支給額の引き上げが必要で、そのためには、保険料を引き上げざるをえず、平成6年4月から保険料が現行1万5000円から1万1100円になります。なお、付加保険料は従来どおり月額4000円です。

この国民年金にはお得な前納制度があります。4月に1年分をまとめて納めると、年間につき定額保険料で3210円、付加保険料で1200円が割引されます。どうぞご活用ください。

国民年金は「世代と世代の助け合い」を基本に成り立っています。生活に欠かせない国民年金制度を理解し、保険料は正しく納めましょう。

●問合先 市民課年金係  
(☎2111内線220)

## 4月からごみ収集日が変更になります

現在水・土曜日に収集している燃えないごみと粗大ごみは、燃えるごみに比べ処理するのに人手と時間がかかり、特に土曜日は、本来休業日である日曜日にまで作業がずれこむなど、作業従事者にとって大きな負担になっています。

このような状況を少しでも緩和するため、4月1日から一斉にごみの収集日程を次のとおり変更します。

- 収集日を確認して間違いのないようにお出しください。
- 〔燃えるごみ〕
- 月・木収集地区 変更なし
- 火・金収集地区 水・土に変更
- 〔燃えないごみ・粗大ごみ〕
- 水曜収集地区 火曜に変更
- 土曜収集地区 金曜に変更

## 3月の市民センター行事

### 市民会館

- 6日(日) 13時半 2500円(当日2800円)  
市民センター開設1周年記念事業  
舞踊集団東京「菊の会」公演
- 20日(日) 10時 無料  
中央公民館文化祭
- 28日(月) 18時半 2000円  
明治大学マンドリン定期演奏会
- 4月3日(日) 14時 無料  
伊万里市吹奏楽祭

### 市民センター

- 6日(日) 9時半 無料  
市婦人大会
- 11~13日 10時 無料  
伊万里美術協会作品展
- 13日(日) 10時と13時半 無料  
文化堂ピアノ発表会
- 19日(土) 19時 2500円  
交通遺児チャリティー中村淳真セ  
レナーデギターコンサート
- 20日(日) 13時半 無料  
子育てボランティア講演会
- 21日(月) 10時と13時半 無料  
文化堂ピアノ発表会
- 26日(土) 10時半と14時 900円  
アニメセンターまんが映画会

## 3月の市民相談

会場:市民相談室10時~15時

無料・秘密厳守

- 法律 3.17(木)
- 社会保険 4.11.18.25(金)
- 交通事故 8.22(火)
- 行政 16(水)
- 人権 1.15(火)
- 身障者 28(月)
- 青少年 24(木)
- 消費生活 7.14.22.28(月)
- 女性就業 2.9.16.23.30(水)
- 心配ごと 3.10.17.24.31(木)

※住宅相談は、3日と17日(木)の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

※伊万里の美しい豊かな環境を守るため「クリーン伊万里市民協議会」が団体、法人会員募集中。(連絡先☎234753)

- 月末収集地区 変更なし
- ※詳細については各家庭にチラシを配布します。
- 問合せ 市環境衛生課  
(☎2321111内線282)

## 中高年齢労働者等 受講奨励金

40歳以上の人で、資格取得や専門的知識の習得のために勉強をする人は、雇用促進事業団から経費の一部が助成されます。

- 助成対象 労働大臣が指定した通信制や通学制の講座
- 該当者 (次のすべてに該当)  
○ 40歳以上の雇用保険被保険者  
○ 自分で入学科、受講料を負担  
○ 労働大臣が指定している教育訓練を受講し、習得した人
- 支給額 入学科、受講料の合計額の2分の1(10万円まで)
- 問合せ ポリテクセンター伊万里(☎230155)

## 市長選挙日程決まる

- 投票日 4月24日(日)
- 告示日 4月17日(日)
- 届出事務説明会 3月24日(木) 午前10時 市役所第3会議室

## ぼしゅう

### 子育てのためのボランティア講座

おもちゃと子どもの発達について考える講演会を開きます。お気軽にご参加ください。

- 日時 3月20日(日) 午後1時半~3時半
- 会場 市民センター文化ギャラリー
- 講師 北九州市おもちゃライブラリー館長 武田康勇さん
- 申込方法 3月15日までに電話でお申し込みください

- 申込・問合せ 社会福祉協議会(☎239331)
- ※当日は託児所を設けています。

## 受講しませんか NHK学園通信講座

### コース種別

- 高等学校普通科コース(3年間の学習で高卒資格を取得) 申込期限 4月15日
- 高等学校選科生コース(希望科目を学習し、単位を取得) 申込期限 4月15日
- 高等学校専攻科コース(2年間の学習で「NHK学園福祉ボランティア」の認定資格を取得) 申込期限 4月5日

- 生涯学習講座(書道、俳句、写真、資格講座など72講座) 申込期限 4月30日
- 案内書申込先 NHK学園 8E11係 (☎0120-06-8881)

## 料理教室と粘土教室



市では、毎月1回、料理教室と粘土教室を開いています。多数ご参加ください。

- 教室開催日  
料理教室 毎月第1水曜日  
粘土教室 毎月第2金曜日
- 時間 午前9時半~正午
- 会場 立花町市立同和教育集会所
- 受講料 無料ですが、材料などの実費は個人負担です。
- 申込資格 市内に居住している人ならどなたでも可。
- 申込・問合せ 市社会教育課 (☎2321111 内線461)



故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りをご紹介します。

## 「究極の晩ごはん」が「伊万里」のテーマです

RESTAURANT「伊万里」 増田 泰之さん(37)

(東京都港区六本木7-19-1)

レストラン伊万里は、「こんなレストランがあったらいいのに」という、とても素朴な発想から生まれました。で

すから、特に〇〇料理というジャンルのおいしいものをリーズナブルに、そしてあれもこれも食べたいというワガママな胃に対応すべく、平成5年10月25日に仏蘭西懐石の店から業態変更いたしました。



六本木で静かなたたずまいを見せる「伊万里」。伊万里流晩ごはん定食も新メニューで登場。

おもしろいものをリーズナブルに、そしてあれもこれも食べたいというワガママな胃に対応すべく、平成5年10月25日に仏蘭西懐石の店から業態変更いたしました。場所柄、「六本木」と聞いただけで都会のあわただしさと喧騒を思い浮かべてしまいがちですが、ここはちよつと奥まった場所に位置しているため、「都会の隠れ家」という趣を呈しています。

なぜ、「究極の晩ごはん」をテーマにしたのかといえは、飲食店舗は数あれど、なかなか自分自身が日常的に気楽に行きたいと思う店がなかったことが発端でした。なにしろ、晩ごはんというのは、一日をしめくくる大切な時間ですから、「ディナー」と

50席もある「伊万里」の店内。明るくゆったりとした雰囲気。人気の店です。



いうよりは、日々迷わず飛び込めるようなレストランを作りたいと思ったのです。

店内には50席があり、店名の「伊万里」にちなんで食器類はすべて伊万里焼を使用しています。一見豪華で、使っているだけいかに味の飽きのこないこの和食器は、まさに「究極の晩ごはん」にふさわしい料理の名わき役となっています。

今年から「伊万里流晩ごはん定食」というメニューも始めました。お刺身やおムレツなどみんなが食べたいものばかりを合わせたもので、お客さんからは「おもしろい」と人気です。

こちらにお越しの際は、ぜひお立ち寄りになって「伊万里流晩ごはん定食」についての感想をお聞かせください。お待ちしております。

## 今月の表紙

染付窓絵梅桐石畳文皿(1640・50年代口径19.8cm)

全体にへん平な器形で、生掛けのために裏面は釉薬のむらが明瞭です。見込みには、3か所の窓を設け梅樹や桐葉を軽妙な筆致で描き、そのほかの空間は俗に石畳文と呼ばれる文様で埋め尽くしています。口縁部は、四方禪文を丁寧に描き込み四方に小花文を配しています。全体にまだ初期伊万里の香りを残す作品で、裏面には花唐草文を描いています。

## 編集室から

「広報伊万里」が平成5年度の県コンクール・市の部で幸運にも最優秀に選ばれた。

1月初旬、町村の部で最優秀常連の有田、西有田町の広報担当者と宗像市へ研修に行ったこと。福岡県で最優秀の広報マンいわく、「コンクールを目標に広報誌をつくっちゃいけない。だってつい広報は市民のものというのを忘れてしまうから」。

今回のコンクールの成績発表直後に、彼のことばが頭に浮かんだ。わたしたちの目標は心新たにただ一つ、「ひとりでも多くの人に手に取られ、一行でも多く読んでもらえるような広報伊万里をつくること」。

## 人のうごき

平成6年2月1日現在

|     |          |       |
|-----|----------|-------|
| ●人口 | 60,099人  | (+12) |
| 男   | 28,430人  | (+3)  |
| 女   | 31,669人  | (+9)  |
| ●世帯 | 17,823世帯 | (+9)  |
|     | ( )は前月比  |       |

広報 伊万里 1994-3

■発行日/平成6年3月1日  
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係  
 ☎(0955)23-2111  
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1  
 ■印刷/株式会社 三光